

防人歌（さきもりのうた）

代表歌

わが妻は いたく恋ひらし 飲む水に 影さへ見えて 世に忘れず (20-4322)

時時の 花は咲けども 何すれぞ 母とふ花の 咲き出来ずけむ (20-4323)

忘らむと 野行き山行き 我来れど わが父母は 忘れせぬかも (20-4344)

父母が 頭かき撫で 幸くあれて いひし言葉ぜ 忘れかねつる (20-4346) ※

韓衣 裾に取りつき 泣く子らを 置きてそ来ぬや 母なしにして (20-4401) ※

日な雲り 碓氷の坂を 越えしだに 妹が恋ひしく 忘らえぬかも (20-4407)

防人に 行くは誰が夫と 問ふ人を 見るが羨しさ 物思もせず (20-4425)